


令和8年度（2026年度）横浜市原子爆弾被爆者に対する はり・きゅう・マッサージ療養費助成制度のご案内

横浜市では、原子爆弾被爆者の方に対して、次のような援護事業を実施しています。（令和8年4月1日更新）

1 対象者	横浜市に住民登録がある被爆者健康手帳の交付を受けた方で、はり・きゅう・マッサージ療養費の助成を希望される方。	
2 助成対象	健康保険等によらない、はり・きゅう・マッサージの療養に要した費用のうち、月額3,000円を限度として助成します。	
3 申請方法	<p>お住まいの区の福祉保健センター福祉保健課、または健康福祉局健康推進課で助成申請を受け付けます。（郵送も可）</p> <p>申請する際は、次の書類が必要です。</p> <p>① 「被爆者はり・きゅう・マッサージ療養費助成申請書」（本人記入）</p> <p>② 被爆者健康手帳1ページ目の写し</p> <p>③ 住民票の写し（本人のみ記載、続柄・本籍・マイナンバーの記載は不要です）</p> <p>【マイナンバーカードをお持ちの方へ】 コンビニのマルチコピー機で、待たずに、 窓口より50円安く発行できます。 是非ご利用ください。</p> 	
4 助成決定	当該制度の助成資格の有無を審査したうえ、助成を決定した場合には、横浜市からご本人様あてに「被爆者はり・きゅう・マッサージ療養費助成決定通知書」を郵送します。この書類には、承認番号等が記載されていますので、大切に保管してください。なお、決定通知書に記載された「助成開始年月日」以降に受けた療養費が助成対象となります。	
5 請求方法	<p>お住まいの区の福祉保健センター福祉保健課健康づくり係、または健康福祉局健康推進課で助成請求書を受け付けます。（郵送可※消印有効）</p> <p>請求の際は、次の書類をご提出ください。</p> <p>① 「被爆者はり・きゅう・マッサージ療養費助成請求書」（本人記入）</p> <p>② 領収書（原本）（①の請求書の裏面に貼付してください。）</p> <p>請求時期（提出期限を過ぎると助成交付できません。）</p> <p>1月～ 3月分： 4月20日まで</p> <p>4月～ 6月分： 7月17日まで</p> <p>7月～ 9月分： 10月20日まで</p> <p>10月～12月分： 1月20日まで</p> <p>※窓口申請：20日が休日の場合は、直前の開庁日が請求期限</p> <p>※郵送申請：20日（消印有効）が請求期限</p>	
6 支給決定	提出された請求書を審査したうえ、支給を決定した場合には、横浜市から「被爆者はり・きゅう・マッサージ療養費支給決定通知書」を郵送します。この書類には、助成決定金額及び振込予定時期が記載されていますので、ご確認ください。	
7 変更届	療養費助成を受けている方が、受給資格を喪失した場合、もしくは氏名・住所の変更があった場合には、お住まいの区の福祉保健センター福祉保健課健康づくり係、または健康福祉局健康推進課まで、「被爆者はり・きゅう・マッサージ療養費助成資格喪失・氏名・住所変更届」を必ずご提出ください。（郵送可）	
8 問合せ先	（ ）区福祉保健センター 福祉保健課健康づくり係	TEL： — FAX： —
	健康福祉局健康推進課	TEL：671-2451 FAX：663-4469
9 郵送先	〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 横浜市健康福祉局 健康推進課 被爆者はり・きゅう・マッサージ療養費担当	